



## 平成27年度当初予算案 一般会計(実質の歳出予算規模) 654億221万円

### 当初予算は「骨格予算」により編成します



三鷹市長  
清原慶子

私は、平成26(2014)年11月28日の市議会定例会において、次期市長選挙に立候補しないことを表明いたしました。

そこで、平成27年度当初予算は、私が前市長から市長職を引き継いだ平成15年度と同様に、「骨格予算」の考え方を基本に据えて編成することとしました。

「骨格予算」とは、政策的経費や投資的経費の計上を極力避けながら、義務的経費、準義務的経費をはじめとする一般行政経費を中心に、通年分の収入・支出を計上して編成する予算です。

「骨格予算」の編成にあたっては、市長交代期における市民サービスの低下を極力避けるために、政策的経費や投資的経費のうち、①防災減災の観点から緊急を要する事業、②平成26年度以前に一定の方向性が確認されている事業、③強く継続性が求められることなどから、市長選挙後の6月の補正予算計上では時機を逸する事業、④法律の施行など国の制度等で4月からの着手が必要な事業については、必要性などを見極めながら、適切に所要額を「当初予算」に計上しました。

また、歳入予算のうち、市税、各種交付金などの経常的な一般財源については、見込み得る通年分の財源を計上し、国庫支出金、都支出金、市債などの特定財源については、歳出予算に対応する財源を計上しました。基金については、歳出予算に計上した事業に対応するものに限り特定目的基金の必要額をとりくずしますが、「財政調整基金」および「まちづくり施設整備基金」は、次期市長が行う政策的な経費の財源とするため、とりくずしを見合わせます。

その結果、歳入と歳出に差額が生じることになります。この差額は、今後の「補正予算」における財源となるもので、「骨格予算編成に伴う留保財源分」として歳出予算の「予備費」に計上しています。

平成27年度は、私がこうした「骨格予算」の考え方を基本とした「当初予算」を編成し、その後、「骨格予算」を基礎に、次期市長による政策的な判断を踏まえた「補正予算」の計上によって、通年の予算となります。

### 骨格予算における主な事業

◆防災減災の観点から緊急を要する事業

都市型水害対策の推進 5,611万7千円  
学校体育館の耐震補強の実施 2億3,069万3千円

◆平成26年度以前に一定の方向性が確認されている事業

上連雀分庁舎(仮称)整備事業の推進 1億3,677万8千円  
三鷹台団地周辺子育て支援施設等整備事業の推進 5億7,578万1千円

◆6月の補正予算計上では時機を逸する事業

公立・私立保育園の保育定員の拡充 9,712万6千円

◆法律の施行など国の制度等で4月からの着手が必要な事業

社会保障・税番号制度開始に向けた対応 4億2,169万4千円  
子ども・子育て支援新制度の円滑な施行 7億2,511万1千円



4月に開設する  
「にじいろ保育園三鷹新川」

### 一般会計予算の概要

一般会計の実質の歳出予算額(留保財源として計上する予備費を除いた額)は、654億221万5千円で、前年度予算と比較すると、9億3,278万5千円(1.4%)の減となります。なお、留保財源として計上する予備費を含めた形式上の歳入歳出予算額は、669億150万2千円で、前年度予算と比較すると、5億6,650万2千円(0.9%)の増となります。

### 特別会計予算の概要

特別会計の予算規模は403億6,519万2千円で、前年度と比較して25億7,237万3千円(6.8%)の増となります。これは、「国民健康保険事業特別会計」において、財政運営の都道府県単位化を推進するため、「保険財政共同安定化事業」の対象がすべての医療費に拡大されることから、歳入・歳出とも大幅に増となっており、このことが、特別会計予算の全体の伸びに影響しています。「下水道事業特別会計」では、一般会計と同様に、投資的経費の一部の計上を見送ったため、予算規模は前年度を下回るものとなっています。「介護保険事業特別会計」は、平成27年度から29年度までを計画期間とした「第六期介護保険事業計画」の1年目の予算計上となり、介護報酬改定の影響などにより、予算規模は前年度を下回るものとなっています。

### 各会計別の予算額

会計	27年度予算額	26年度予算額	増減(△はマイナス)		
一般会計	66,901,502 (65,402,215)	66,335,000	566,502 (△932,785)	0.9% (△1.4%)	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	20,610,674	17,624,947	2,985,727	16.9%
	下水道事業特別会計	3,461,733	3,675,379	△213,646	△5.8%
	介護サービス事業特別会計	1,052,037	1,099,779	△47,742	△4.3%
	介護保険事業特別会計	11,453,861	11,695,854	△241,993	△2.1%
	後期高齢者医療特別会計	3,786,887	3,696,860	90,027	2.4%
合計	40,365,192	37,792,819	2,572,373	6.8%	
総計	107,266,694 (105,767,407)	104,127,819	3,138,875 (1,639,588)	3.0% (1.6%)	
純計	99,456,058 (97,956,771)	96,587,176	2,868,882 (1,369,595)	3.0% (1.4%)	

※27年度の( )内は、一般会計の予備費(留保財源分)を除いた実質の歳出予算額です。  
※純計とは、会計間の重複(繰入金・繰入金)を控除した額です。

### 一般会計と市税の当初予算額の推移

	23年度		24年度		25年度		26年度		27年度	
	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比
歳入・歳出総額	64,987	0.8%	66,922	3.0%	64,789	△3.2%	66,335	2.4%	66,902 (65,402)	0.9% (△1.4%)
うち市税	33,748	0.8%	33,685	△0.2%	33,812	0.4%	35,272	4.3%	36,433	3.3%

※27年度の( )内は、留保財源分の予備費を除いた、実質の歳出予算額などです。

「平成27年度予算の説明」(1冊50円)、「平成27年度三鷹市一般会計・特別会計予算及び同説明書」(1冊800円)は、相談・情報センター(市役所2階)☎内線2215で販売しています。また、「平成27年度予算の説明」は市ホームページでもご覧いただけます。

問 財政課☎内線2126